

第7回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会

2016年6月11日（土）～12日（日）

@浅草ビューホテル、台東区立浅草公会堂、台東区民会館、東京都立産業貿易センター台東館

プレコングレスワークショップ 23	
企画名	心電図ハンター・ハンター（隠れ STEMI ハンターと STEmimic ハンター）
日時	2016年6月10日（金） 19:00～20:30
会場	第12会場（台東区民会館 9階 ホール(1)）
企画責任者	民谷健太郎（札幌東徳洲会病院 救急科）
定員	72名
開催の目的・概要	
<p>【開催の目的】 プライマリ・ケア医が求められる虚血性心疾患の心電図読影能力の向上</p> <p>【概要】 循環器医師は実は、“非”循環器医が現場で困る心電図ポイントがわからないことが多い。彼らに「この心電図でなぜもっと早く呼ばないのだ！」または「この心電図は急ぐ病態ではない！」と言われても（口にせず思っている場合も）、それがなぜかは案外お互い理解できてないのだ。 そこで、心臓カテーテル検査をしないプライマリ・ケア医が求められる虚血“型”心電図判断について講義する。 参加型セミナーで実際の心電図を千本ノックの如く読影しながら、虚血“型”心電図判断を受講中に完全に身につける。参加者は講義終了後に以下の二つのハンティング能力を手に入れる。</p> <p>ハンター能力1 隠れ STEMI ハンター 気をつけないと STEMI（ST 上昇型心筋梗塞）に見えにくい“隠れ” STEMI を判定出来る。</p> <p>ハンター能力2 STEmimic ハンター 一見すると虚血変化に見えるが、実は違う mimic（擬態）STE(ST 上昇)を判断できるようになる。</p>	